

## 九州・沖縄文化力推進会議について



### 1 平成28年度事業方針について

文化は地域の観光や経済活動に刺激を与え社会を活性化させるものとして、九州・沖縄文化力推進会議では従来より「九州・沖縄文化力」ロゴマークの利用促進、九州・沖縄・山口ミュージアムサイトの充実等を図ってきた。

今後はこれまでの取組みに加え、ラグビーワールドカップ・ハンドボール世界大会（2019年）や東京オリンピック・パラリンピック（2020年）など国際的スポーツイベントの開催決定を契機として、九州・沖縄・山口の各種文化の啓発を図り、国内外に向けて文化力を発信していくこととする。

### 2 事業内容について

#### (1) 企画部会

##### ① 啓発フォーラムの実施

九州・沖縄文化力推進会議のオリンピック・パラリンピックに向けたキックオフイベントとして、大分県（H28.11月）、宮崎県（H29.2月）、福岡県（時期未定）で開催する。

（内容）

- ・文化人による講演会やトークショーほか、各県文化等のPRパネル展示などを予定

##### ② 九州・沖縄・山口文化月間の実施

九州・沖縄・山口の文化イベントが多く開催される期間（9月～12月）を「九州・沖縄・山口文化月間（以下「月間」という。）」と定め、広くPRし、文化施設や文化イベント等への誘客を図る。

（内容）

- ・月間期間中の文化イベントを紹介する広報資料作成し、広く配布するとともに、各県一斉プレスリリースやSNSの活用等各種媒体によりPR  
    広報資料作成：7月末    各県一斉プレスリリース：8月上旬
- ・各地で開催される文化イベントのチケット等を景品とした懸賞を行うことで文化イベントへの誘客を図る。

##### ③ 九州・沖縄文化力ロゴマークの使用促進

各種文化イベントにおける「九州・沖縄文化力」ロゴマーク使用を一層促進し、文化活動の更なる活性化を図る。

（内容）

- ・県主催及び後援の各種事業における使用促進
- ・ロゴマーク使用事業の各文化施設やマスコミを通じたPR

##### ④ 世界遺産並びに世界遺産候補を活用した観光分野との連携による情報発信

観光関連団体と連携し、世界遺産観光とセットにした文化イベント情報を発信する。

- ⑤ 九州・沖縄・山口ミュージアムサイトの充実  
これまでの博物館・美術館等の所蔵品の情報発信に加え、各施設の文化イベント情報が閲覧しやすいよう改修を行う（8月）。

- ⑥ 小中学生の修学旅行等における各県文化施設の活用  
九州・沖縄・山口の小中学生の修学旅行等における各県文化施設の活用を促進し、子ども達の歴史や文化芸術への興味、関心を高め、生涯を通じ、歴史や文化芸術を身近に親しむ態度の育成を図るため、九州内への働きかけを行う。

（内容）

- ・九州国立博物館をはじめとした、各県美術館、博物館等の案内チラシを1つのパッケージにし、旅行者、学校への働きかけを行う。

## （2）博物館等連携部会

- ① 九州博物館協議会と研修の共催
- ② 「みんなでまもる文化財みんなをまもるミュージアム」事業の実施  
九州国立博物館と共同で実施

### 【参考】これまでの取組み状況

#### 1 九州・沖縄文化力推進会議の概要

文化の力による地域の一体化・活性化を目的とする文化庁の文化力構想※に基づき、平成18年9月14日九州・沖縄文化力推進会議を設立。

- ・目的：九州・沖縄・山口圏域の文化活動の活発化を通じた地域の活性化、文化情報の発信
- ・議長：福岡県と一般社団法人九州経済連合会が1年交代で務める
- ・組織：九州・沖縄・山口各県の部長、経済団体（九州経済連合会、九州商工会議所連合会九州経済同友会、九州経営者協会）の役職者を会員として、その下に幹事会、部会、顧問（文化庁）、アドバイザーを置く

※ 文化力構想：文化の持つ、人々に元気を与え地域社会全体を活性化させて、魅力ある社会づくりを推進する力を「文化力」と位置付け、地域の文化力を発揮することで日本の社会を元気にしようという文化庁の構想

#### 2 主な取組み事項

##### （1）企画部会

- ① 「九州・沖縄・山口ミュージアムサイト」の運営（博物館等連携部会と連携）
- ② 「九州・沖縄文化力」ロゴマークの使用促進
- ③ 「九州・沖縄・山口文化月間」の制定

##### （2）博物館等連携部会

- ① 「九州・沖縄・山口ミュージアムサイト」による情報の共同発信（企画部会と連携）
- ② 「市民と共にミュージアムIPM」事業の協働
- ③ 「みんなでまもる文化財みんなをまもるミュージアム」事業の実施